

# 太田川ジャブジャブ大作戦 活動報告

平成17年8月15日 NPO法人広島EM普及協会

活動開始から2年になる京橋川の浄化活動ですが、活動現場周辺がきれいになるばかりでなく、上流にも効果が波及しています。また、シジミの漁獲量の増加と質の向上（ツブが大きい・死亡率の低下）も確認されています。これまで、EM活性液を週2tペースで計64t、団子を計12000個投入しました。現在では、浄化活動の拡大と市民へのアピールを兼ね、広島駅南口付近（猿猴・京橋分れ）で投入を続けています。



Copyright © 2003 ZENRIN CO., LTD.

400m

中州のヘドロが消える。

川に藻が生える。

**本川でもヘドロが減少し、藻が復活。**

神田橋付近、ヘドロが消え砂地が現れる。

**上流の神田橋のヘドロが減少**

中洲に砂地が広がる。

(撮影場所B) 約1年半前

(撮影場所B) 現在

旧・活動現場(常盤橋)

現在はここに投入中

